

(様式3)

事業所名 グループホームきらら千畑

目標達成計画

作成日: 令和 1 年 11 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22	利用者本位に意向をくみ取れるよう、把握に努めたい。	サービス担当者会議の充実、ミーティング、連絡ノートからの意見を図りたい。	毎日の生活の様子や会話など、ご本人様の思いや希望、ささいな事に気付けるよう一層職員の視点を目配り、気配りできるよう励み、ミーティング、申し送りなどで共有し支援へ繋がられるようにします。	1ヶ月
2	25	カンファレンスに、ご家族、ご本人が参加されていない。	基本は3ヶ月に一度の見直しを行っている。利用者様、ご家族様からの意向をくみ取りながらカンファレンスをしていたが、参加型の体制を整える。	利用者様の生活の場であることを基本に、次回からご本人が参加する体制を図っていきます。又ご家族様にもご協力を仰いでいきます。	1ヶ月
3	31	現在の事業所の体制での看取りはできない。又、看取りができなくても、どこまで対応していくべきかの検討が必要。	事業所でどこまで対応できるかの、明確な指針を作る。	重度化しても、ご家族との話し合いも含め、主治医や嘱託医、事務所全体で話し合い、出来ることを出来るだけ支援しながら、具体的な指針を取り決めていきます。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。